

秋の陽だより

練馬区立光が丘秋の陽小学校

<http://www.akinohi-nerima-ky.ed.jp/>

練馬区光が丘2-1-1

TEL 3976-6331

FAX 5383-3595

校長 関根 幸男

2月号



令和4年 1月31日

運を捨てる 運を拾う

校長 関根 幸男

連日のようにメールやお手紙でお知らせしている通り、新型コロナウイルス感染症が猛威を振るっている状況です。感染予防対策等保護者の皆様のご協力をいただきながらこの窮地を乗り越えていきます。

今月は、アメリカ・大リーグの大谷翔平選手のことと書きます。大谷翔平選手が通った高校では、自分たちの夢や目標の実現に何が 필요한のかを考えられるよう、「目標達成シート」(下図参考・5年生の道徳の教科書にも掲載)というものを活用していました。中心に夢や目標を書き、それをかなえるためには何をすべきかを、周りに具体的な行動として書き込んでいくものです。

大谷選手は、当時の夢だった「ドラフト1位で8球団から指名される」を、シートの中心に書きました。そして、この夢をかなえるために必要な少し先の目標として、「コントロール」「キレ」「スピード160km/h」「変化球」「運」「人間性」「メンタル」「体づくり」を周囲の八つに書きました。

大谷選手は、夢をかなえるためには、「運」も必要だと思っていると語っていました。その「運」を付けるために、「ゴミ拾い」「部屋そうじ」「審判さんへの態度」・・・という行動目標を立てたそうです。『ゴミを捨てる人は、「運」を捨てているんじゃないかな。ぼくは、ゴミを拾うことで「運」を拾っているんです』と、語っていました。何気ない日常の些細な行動が、目には見えないけれども、夢をかなえるための「運」になるという発想、考え方に衝撃を受けました。

この話を聞いてから、校門での朝の「あいさつ」について考えました。『相手を明るく元気な気持ちにさせるような「あいさつ」は、運を付ける「あいさつ」なのだろう。こうした「あいさつ」を続けていくことで、その子の人生に影響を及ぼすような力になることもあるだろう。』

日本ハムファイターズのヘッドコーチであった、白井一幸さんの講演を聞いたことがあります。『走るスピードを高めるために、誰もができる20m全力で走るという目標を立てた時、3通りの人が出てくる。一つは、20mはしっかり走る選手。二つ目は、ゴールを過ぎてより更に全力で走り、戻って来るときも走って戻ってくる選手。三つ目は、最初少し手を抜いて、ゴール近くになったら、また、手を抜く選手。2番目と3番目の成長の度合いは明らかである。更に、2番目の選手が試合で失敗しても、みんなが心から励まし、フォローしようとする。3番目の選手が失敗すると、当たり前だ、ざまあ見ろというようないやな雰囲気になる。』

白井さんが言うように、行動は、その人を取り巻く環境にまで影響を及ぼします。大谷選手の言う「運」につながるものだと思います。「あいさつ」「20m走」といった行動。その取り組み方ひとつで、大きな違いができます。学校生活一つ一つの行動や活動を大切に、「運」も一緒に拾っていけるようにしていきます。

大谷選手が高校時代に書いた目標達成シートをもとにパソコンで作成したもの

体のケア	サブリメントをのむ	FSQ 90kg	インステップ改善	体幹強化	軸をぶらさない	角度をつける	上からボールをたたく	リストの強化
柔軟性	体づくり	RSQ 130kg	リリースポイントの安定	コントロール	不安をなくす	力まない	キレ	下半身主導
スタミナ	可動域	食事 後7杯 前3杯	下肢の強化	体を開かない	メンタルコントロールをする	ボールを前でリリース	回転数アップ	可動域
はっきりとした目標・目的をもつ	一喜一憂しない	頭は冷静に 心は熱く	体づくり	コントロール	キレ	軸でまわる	下肢の強化	体重増加
ピンチに強い	メンタル	雰囲気 に流されない	メンタル	ドラ1 8球団	スピード 160km	体幹強化	スピード 160km	肩周りの強化
波をつくらぬ	勝利への執念	仲間を 思いやる心	人間性	運	変化球	可動域	ライナー キャッチボール	ピッチングを増やす
感性	愛される人間	計画性	あいさつ	ゴミ拾い	部屋そうじ	カウントボールを増やす	フォーク完成	スライダークレ
思いやり	人間性	感謝	道具を大切に使う	運	審判さんへの態度	遅く落差のあるカーブ	変化球	左打者への決め球
礼儀	信頼される人間	継続力	プラス思考	応援される人間になる	本を読む	ストレートと同じフォームで投げ	ストレートからボールに投げるコントロール	奥行きをイメージ

書きぞめ

1年生から6年生まで、日本の伝統文化である書きぞめに取り組みました。
心をこめて、一文字ずついいねいに書きました。

低学年

低学年は、鉛筆の持ち方と「グー・ペタ・ピン」を合言葉に書く姿勢を意識し、字の筆順や長さ、方向に注意しました。

1年生



2年生



中学年

中学年は、文字の組立てや漢字と仮名の大きさ、配列を意識し、毛筆においての筆圧に気をつけました。

3年生



4年生



高学年

高学年は、これまでに書写で学習してきたことを活かし、全体の配列や書く速さ、穂先の動きを意識しました。

5年生



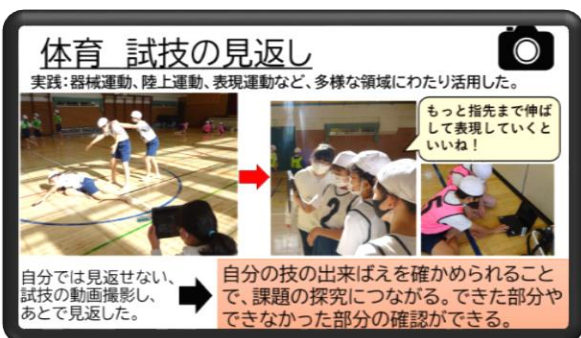
6年生



研究推進部より

今年度の研究テーマを「タブレット端末を導入した指導の工夫」としました。その理由は、教員自身が不安なくタブレット端末（以下、「タブレット」とする）を活用できる力を身に着けることが、今年度の最重要課題と捉えたからです。

5月には、本校のICT担当教員が講師となり、「タブレット活用授業～はじめの一步～」と題し、タブレットを操作しながら具体的に学びました。6月には、定期的に来校しているICT支援員（外部）が講師となり、オクリンク、ムーブノート、ジャムボードなど、授業で活用する機能の実技研修を行いました。1学期末までには、「何を（アプリや機能）」「どんな場面・教科で」「どのように」活用したか、一覧表にまとめ、教員一人一人が実践した具体例の「見える化」を図り、いつでも参考にできるようにしました。（2・3学期も続けています。）



12月には、低・中学年が実践報告を行いました。一人一人がタブレットを使える良さを伝える報告とともに、キーボード操作に不慣れなため、入力方法などの個別対応が大変だという正直な声も伝えられました。1月の高学年・専科（食育・算数・音楽・図工・養護）の実践報告では、高学年になるほど、操作でつまずく場面が少なくなるので、タブレットの便利さを実感できたという報告が多くあり、タブレットの利活用の意欲が高まりました。

成果も課題も私たち教員の「肥し」となり、当初の不安も薄らいでいることを実感しています。

研究主任：小田島 和樹

音楽室より

昨年度に引き続き今年度も、音楽ではコロナウイルス対策をしながら、授業を行っています。

行事などで歌ったり合奏したりする機会が減ってしまいましたが、活動を工夫しながら授業を進めてきました。マスクをしたままですが歌えるようになると、子供たちはやはり楽しそうでした。キーボードに加え、リコーダーもマスクをしたままで練習できるよう工夫して取り組んできました。音楽室には今年に入って大型ディスプレイも整備され、拡大した楽譜が見やすくなりました。同じ画面を見ながら、意見を出し合い、子供たちの考えを生かした音楽活動が目と一緒に確かめながらできるようになりました。2月は、再び活動に制約が出てしまいましたが、これからも楽しみながら音楽を通じて自分の思いや気持ちを伝えられるように育てていきたいです。

音楽：大野 佐知子



2月の予定

日	曜	朝の時間	主な行事	1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	火	朝読書	安全指導	5	5	6	6	6	6
2	水	朝読書	委員会活動	5	5	5	5	6	6
3	木	朝読書		5	5	6	6	6	6
4	金		5時間授業	5	5	5	5	5	5
5	土								
6	日								
7	月	全校朝会		5	5	5	6	6	6
8	火	児童集会		5	5	6	6	6	6
9	水	朝読書	普通時程4時間授業	4	4	4	4	4	4
10	木	朝読書		5	5	6	6	6	6
11	金		建国記念の日						
12	土		土曜授業	3	3	3	3	3	3
13	日								
14	月	全校朝会	書き初め図工展始	5	5	5	6	6	6
15	火	朝読書	なかよし班メッセージカード作り	5	5	6	6	6	6
16	水	朝読書	クラブ活動	5	5	5	6	6	6
17	木	環境委員会紹介集会	避難訓練	5	5	6	6	6	6
18	金		書き初め図工展終	5	5	6	6	6	6
19	土								
20	日								
21	月	全校朝会	保護者会(1・2年)	5	5	5	6	6	6
22	火	朝読書	5時間授業(3・4年) 保護者会(3・4年)	5	5	5	5	6	6
23	水		天皇誕生日						
24	木	音楽朝会	5時間授業(5・6年) 保護者会(5・6年)	5	5	6	6	5	5
25	金			5	5	6	6	6	6
26	土								
27	日								
28	月	全校朝会		5	5	5	6	6	6

学校行事等の変更
 まん延防止等重点措置が適用されている十三日までの学校行事予定等の変更を下記のようにしました。今後変更があるかもしれませんので、その際にはお便りや学校連絡メール等でお知らせしていきます。

行事予定変更のお知らせ

まん延防止等重点措置が適用されたこと、および、現在の本校の感染状況を踏まえ、以下のように変更します。

○2月12日(土)の学校公開は中止します。授業は行います。

○書きぞめ展・図工展の鑑賞は、2月14日(月)～18日(金)15:30～17:00とします。

○2月21日(月)・22日(火)24日(木)の授業参観は中止とします。保護者会は、それぞれの学年の日の15:00より、原則オンラインで開催します。IDやパスコードなど詳しいことは学年便りでお知らせいたします。学校で集合しての保護者会を希望される場合は、事前に連絡帳にて担任までお知らせください。